

[自主自律探究入試]

I 期 対面審査について【児童学科】

自主自律探究入試は、学習における探究的態度を重視し、受験生の「大学で学ぶ意欲」を最も評価する試験です。自分の考え方をもち、自分の考えを他者に伝える力と、他者と協働して考えることができる能力を有する受験生を選抜することを目的としています。また児童学科では、アドミッション・ポリシーを理解し、児童学科が求める人物像に合致した受験生を求めています。

【選抜方法】 集団討論
指定絵本「はらぺこあおむし」(エリック・カール 作、もりひさし 訳)に関して、作品から受け取ったメッセージについて、5名程度のグループで討論します。
【事前課題】 あり
指定された絵本「はらぺこあおむし」(エリック・カール 作、もりひさし 訳)を読み、あなたが作品から受け取ったメッセージについて1分間でプレゼンテーションします。プレゼンテーションは、自分の意見を表した1枚の資料(A4サイズ of 用紙/1枚/片面)を提示しながら行います。資料は、自由な発想で作成してください。絵でも文字でも写真でも、自分の意見が伝わるという表現方法であれば問いません。1分間で自分の意見が他者に伝わるようにプレゼンテーションの準備をして、対面審査にのぞんでください。
【集団討論のすすめかた】 所要時間 約40分程度
<ol style="list-style-type: none"> 1. 指定された絵本について自分が語りたいことを <u>A4サイズの用紙1枚片面に作成した資料を示して口頭で</u>、プレゼンテーションします。持ち時間は1人1分です。 2. グループメンバーの話聞き、指定時間内で討論します。 3. 発表に向けて、グループで話し合った内容をまとめます。 4. 話し合った内容をグループで決めた代表者が発表します。 5. 教員や受験生たちからの質疑応答をおこないます。